

A824

2507

SEIKO WATCH CORPORATION
Copyright©2025 by SEIKO WATCH CORPORATION

SEIKO

A824
取扱説明書
INSTRUCTIONS

この度は弊社製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。
ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

- ※金属バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。
ご贈答、ご転居などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、
弊社お客様相談室へご依頼ください。お買い上げ店以外では有料もしくは
お取扱いいただけない場合があります。
- ※お買い上げ時の電池は、機能や性能を検査するための電池(モニター電池)で
す。保証期間内でも電池交換は有料となります。
- ※商品に傷防止用の保護シールがはられている場合があります。
必ずはがしてお使いください。はられたままにしておくと、汚れ、汗、ゴミ、
水分などが付着してさび発生の原因となります。

目次

1 この製品について

製品取扱上のご注意	4
製品の特長	9
ロータリースイッチによるモードの切替 ...	11
ボタンの名称	12
この製品でできること	13
各種マークの説明	15

2 時刻・カレンダーモード

時刻・カレンダーモードの使いかた	16
ボタンの名称とはたらき	16
時刻・カレンダーの合わせかた	18
時報／操作確認音の設定と解除のしかた、アラーム音の試し聞き	20

3 タイマーモード

タイマーモードの使いかた	21
ボタンの名称とはたらき	21
タイマー時間の設定のしかた	22
タイマーのスタート／ストップ／リセットのしかた	23

4 カウンターモード

カウンターモードの使いかた	24
ボタンの名称とはたらき	24
シングルカウンターとして使う場合	25
ツインカウンターとして使う場合	26

5 ストップウォッチモード

ストップウォッチモードの使いかた	27
ボタンの名称とはたらき	27
計測単位について	28
ストップウォッチの使いかた	29

6 デュアルタイムモード

デュアルタイムモードの使いかた	33
ボタンの名称とはたらき	33
デュアルタイムの合わせかた	34

7 アラームモード

デイリーアラーム・シングルアラームモードの使いかた	35
ボタンの名称とはたらき	35
アラームの使いかた	36
アラームを鳴らしたい場合、鳴らしたくない場合	37
鳴っているアラームを止めるには	37

8 ご注意いただきたいこと

お手入れについて	38
性能と型式について	39
電池についてのお願いとご注意	40
防水性能について	42
バンドについて	43
アフターサービスについて	46

9 困ったときは

こんなときには	49
システムリセットのしかた	51

10 製品仕様

製品仕様	52
------------	----

製品取扱上のご注意

⚠ 危険

取り扱いを誤った場合に、人が死亡または重症を負うなどの重大な結果になる危険性が差し迫って生じることが想定される内容を示します。

乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品・電池を置かないでください。

部品や電池を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。

万が一飲み込んだ場合、または飲み込んだ疑いがある場合は、身体に害があるためただちに医師とご相談ください。短時間で化学やけど、粘膜組織の貫通などを引き起こし、最悪の場合は死に至ることがあります。

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合に、重症を負うなどの重大な結果になる危険性が想定される内容を示します。

次のような場合、ご使用を中止してください。

- 時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合
- バンドのピンが飛び出してきた場合

※すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談室にご連絡ください。

時計から電池を取り出さないでください

※電池の交換には専門知識・技能が必要です。お買い上げ店にご依頼ください。
電池は充電しないでください。破裂・発熱・液漏れ・破損などのおそれがあります。

△ 注意

取り扱いを誤った場合に、軽症を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定される内容を示します。

以下の場所での携帯・保管は避けてください。

- 揮発性の薬品が発散しているところ(除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど)
- 5℃～35℃を外れる温度に長期間なところ ○高湿度なところ
- 磁気や静電気の影響があるところ ○ホコリの多いところ
- 強い振動のあるところ

※電池が切れた状態で長時間放置しないでください。電池が漏液するおそれがあります。

アレルギーやかぶれを起こした場合

ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。

その他のご注意

- 金属バンドの調整は専門知識・技能が必要です。お買い上げ店にご依頼ください。
- 手や指などにけがをする可能性があるほか、部品を紛失する可能性があります。
- 商品の分解・改造はしないでください。
- 時計本体や使用済み電池の廃棄については、自治体の指示に従ってください。
- 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。
- けがやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
- 提げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。
- 衣類や手・首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。

△ 警告



この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください。スキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要とされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウォッチをご使用ください。

△ 注意



直接蛇口から水をかけることは避けてください。水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも防水不良になるおそれがあります。

△ 注意



水分のついたまま、ボタンを操作しないでください。
時計内部に水分が入ることがあります。
※万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。
お早めに、お買い上げ店・弊社お客様相談室にご相談ください。



水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください。
防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。



入浴やサウナの際はご使用を避けてください。
蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。

製品の特長

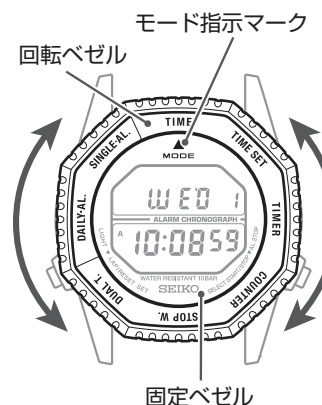
- ロータリースイッチによるモード変更..... 回転ベゼルを回すことにより使いたいモードが簡単に選択できます。
- 時刻・カレンダー機能..... 2025年1月1日～2074年12月31日までのフルオートカレンダーです。12/24時間制の切替ができます。
- タイマー機能..... 1分単位で最大100分まで設定できます。
- カウンター機能..... ボタンを押すごとにカウント(計数)計測できます。
シングルカウンターのときは最大9999まで、ツインカウンターのときは左右2桁ずつ、それぞれ最大99までカウントできます。
- ストップウォッチ機能..... 1/100秒単位(60分経過後は1秒単位)で最大99時間59分59秒まで計測できます。
スプリットタイム(途中経過時間)の計測もできます。

- **デュアルタイム機能**..... 基本時計の時刻と、別の地域の時刻を同時に表示できます。
- **アラーム機能**..... 設定した時刻に毎日アラームを鳴らすデイリーアラームと、設定した時刻に 1 回だけ鳴らすシングルアラームの 2 種類があります。
- **内部照明(LED)機能**..... 時刻・カレンダーモード時にボタン ⑧ を押すと、ライトが 2 秒間点灯します。
- **電池寿命切れ予告機能**..... 時計の電池残量が少なくなると、電池の交換時期を知らせる電池寿命切れ予告アイコンが点灯します。

ロータリースwitchによるモードの切替

モードを切り替えるには回転ベゼルの回転ベゼル上のモード名を固定ベゼル上のモード指示マーク(▲)に合わせます。

- 回転ベゼルは、左右どちらにも回すことができます。



△注意

回転ベゼルとケースのすきまに砂や泥などが入りますと、回転が重くなる場合があります。時計に砂などがついた場合は、容器にためた水道水できれいに洗い流してください。

ボタンの名称

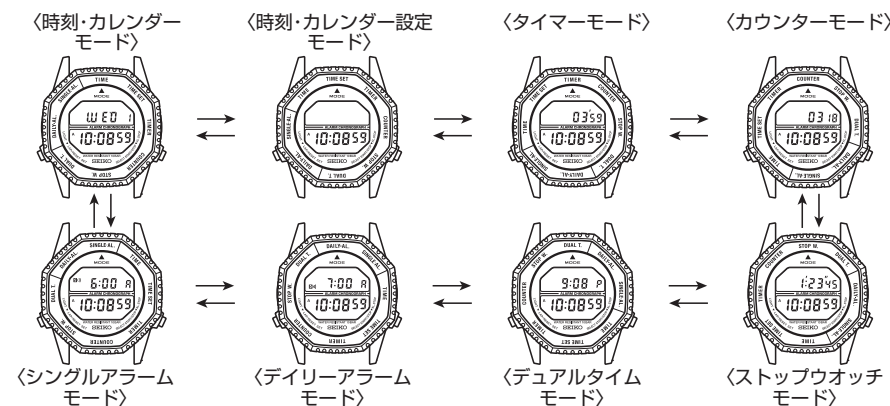
ボタンの名称は、右下がボタン ⑧、左下がボタン ⑨ と割り振られています。



※各表記やデザインはモデルによって異なる場合があります。

この製品でできること

回転ベゼルの回転ベゼル上のモード名をモード指示マーク(▲)に合わせて、モードを切り替えます。



- 時刻・カレンダーモード時にボタン ⑨ を押すと、ライトが 2 秒間点灯します。

	回転ベゼル上表示	機能	参照ページ
時刻・カレンダーモード	TIME	- 時刻・日付・曜日の表示 - 時報／操作確認音の設定、アラーム音の試し聞き	P. 16
時刻・カレンダー設定モード	TIME SET	- 時刻・日付の設定 - カレンダー設定範囲: 2025 年～2074 年	P. 16
タイマーモード	TIMER	1 分単位で最大 100 分まで設定可能なカウントダウンタイマー	P. 21
カウンターモード	COUNTER	- ボタンを押すごとにカウント(計数)が可能 - 最大 9999 までカウントできるシングルカウンター - 左右 2 桁ずつ、それぞれ最大 99 までカウントできるツインカウンター	P. 24
ストップウォッチモード	STOP W.	1/100 秒単位(60 分経過後は 1 秒単位)で最大 99 時間 59 分 59 秒計測 - スプリットタイム(途中経過時間)の計測も可能	P. 27
デュアルタイムモード	DUAL T.	基本時計の時刻と、別の地域の時刻を同時表示	P. 33
デイリーアラームモード	DAILY AL.	- 毎日設定時間に鳴るデイリーアラーム - アラームの ON/OFF が設定可能	P. 35
シングルアラームモード	SINGLE AL.	- 指定した時刻に 1 回鳴るシングルアラーム - アラームの ON/OFF が設定可能	P. 35

時刻・カレンダーモードの使いかた

■ ボタンの名称とはたらき

● 時刻・カレンダーモード

回転ベゼルを回し、「TIME」をモード指示マーク(▲)に合わせて、時刻・カレンダーモードに切り替えてください。上段に「曜日」と「日」を、下段に「現在時刻」を表示します。

モード指示マーク



ボタン① : 無効
 ボタン⑧ : ライトの点灯
 ボタン①⑧ : 報時・操作確認音の設定／解除、同時長押し アラーム音の試し聞き

各種マークの説明

- A [AM マーク] : 現在時刻が、12 時間制で表示されているときに表示されます。
- P [PM マーク]
- 24H [24H マーク] : 現在時刻が、24 時間制で表示されているときに表示されます。
- LAP [ラップマーク] : ストップウォッチモードで、スプリットタイムを表示しているときに点灯します。
- STOP [ストップマーク] : タイマーモードで、タイマーを一時停止しているときに点灯します。ストップウォッチモードで、計測を停止しているときに点灯します。
- ⑧ [デイリーアラームマーク] : デイリーアラームの設定が ON のときに点灯します。
- ⑧ [シングルアラームマーク] : シングルアラームの設定が ON のときに点灯します。
- ⌚ [時報マーク] : 時報／操作確認音の設定が ON のときに点灯します。時報／操作確認音が ON のときは、毎正時に報時します。
- 🔋 [電池寿命切れ予告マーク] : 時計の電池残量が少なくなると、電池の交換時期を知らせる電池寿命切れ予告アイコンが点灯します。

● 時刻・カレンダー設定モード

回転ベゼルを回し、「TIME SET」をモード指示マーク(▲)に合わせて、時刻・カレンダー設定モードに切り替えてください。「時刻・カレンダー合わせ」状態になり、「秒」が点滅します。

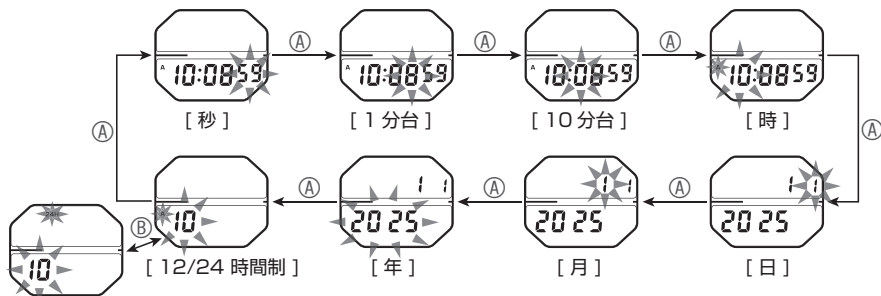
モード指示マーク



ボタン① : 修正箇所を選択
 ボタン⑧ : 修正箇所の合わせ
 ボタン①⑧ : システムリセット
 同時長押し

■ 時刻・カレンダーの合わせかた

1. 回転ベゼルを回し、"TIME SET"をモード指示マーク(▲)に合わせます。
「曜日」と「日」が消え、「秒」が点滅します。
2. 時報と同時にボタン⑥を押すと「00」に合います。
※秒表示が30～59秒の時、ボタン⑥を押すと1分繰り上がって「00」に合います。
※時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117 が便利です。
3. ボタン④を1回押すごとに、下図の順序で合わせたいところ(点滅)を選ぶことができます。



※「曜日」は、年月日をセットすると、自動的に設定されます。

4. ボタン④を押して合わせたいところを選択した後、ボタン⑥を1回押すごとに点滅している数字が1つつ進みます。
※12/24時間制の設定の場合は、ボタン⑥を押すごとに12時間制と24時間制が切り替わります。



5. 「時刻・カレンダー合わせ」が終わりましたら、回転ベゼルを回し、「TIME」をモード指示マーク(▲)に合わせて「時刻・カレンダー表示」へ戻ります。

※カレンダーはフルオートカレンダー機能を搭載しています。2025年から2074年までの年・月・日・曜日がプログラムされていますので、この間は月の大小や、うるう年でも修正する必要はありません。
※12/24時間制の設定を切り替えると、アラーム時刻やデュアルタイム時刻も切り替わります。

■ 時報／操作確認音の設定と解除のしかた、アラーム音の試し聞き

「時刻・カレンダー表示」でボタン④とボタン⑥を同時に押すごとに、時報／操作確認音の設定と解除ができます。設定されているときは、時報マーク(▲)が点灯します。また、このときアラーム音が鳴って、試し聞きができます。



※時報／操作確認音が設定されている場合は、どのモードでも時報マーク(▲)が表示されます。

タイマーモードの使いかた

設定した時間を1秒単位で減算するカウントダウンタイマーです。
最大100分まで1分単位で設定できます。

■ ボタンの名称とはたらき

回転ベゼルを回し、「TIMER」をモード指示マーク(▲)に合わせて、タイマーモードに切り替えてください。上段に「タイマー時間」を、下段に「現在時刻」を表示します。

モード指示マーク

“TIMER”

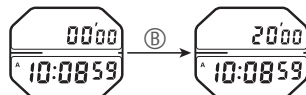
ボタン④ : スタート/ストップ
ボタン⑥ : タイマー時間の設定



■ タイマー時間の設定のしかた

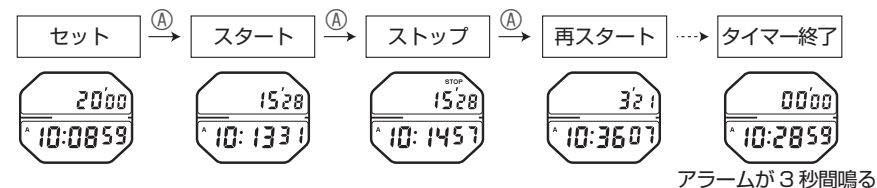
例: タイマー時間を「20 分」に設定する場合

1. タイマー表示が「00' 00」になっているか確認します。
※タイマーが一時停止中(STOP が表示中)の場合は、ボタン ⑧ を押してタイマー時間をリセットします。
2. ボタン ⑧ を押してタイマー時間を設定します。
ボタン ⑧ を 1 回押すごとにタイマー時間が 1 分ずつ進みます。
※ボタン ⑧ を長押しすると、早送りができます。



■ タイマーのスタート／ストップ／リセットのしかた

1. タイマー時間を設定した状態で、ボタン ④ を押し、タイマーをスタートします。
※計測中に、ボタン ④ を押して、ストップ・再スタートを繰り返すことができます。
2. タイマーが終了すると、アラームが 3 秒間鳴ります。

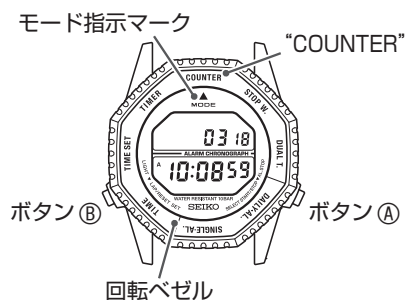


※タイマーが一時停止中にボタン ⑧ を押すと、タイマーを終了してタイマー時間がリセットされます。

カウンターモードの使いかた

■ ボタンの名称とはたらき

回転ベゼルの回し、「COUNTER」をモード指示マーク(▲)に合わせて、カウンターモードに切り替えてください。上段に「カウンター」を、下段に「現在時刻」を表示します。



ボタン ④ : カウント
ボタン ⑧ : カウント(ツインカウンター時)
ボタン ④⑧ : カウンターリセット
同時押し

ボタン ④ 押してカウント



△ 注意

カウント数が 100 を超える前にボタン ⑧ を押すと、ツインカウンターに切り替わります。

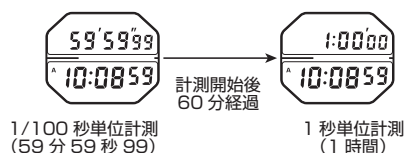
■ ツインカウンターとして使う場合

1. カウンター表示が「00 00」になっているか確認します。
※なっていない場合は、ボタン (A) と (B) を同時に押して、カウンターをリセットします。
2. ボタン (A)、またはボタン (B) を押して、それぞれカウントします。
※各カウンターは、それぞれ最大 99 までカウントできます。



■ 計測単位について

ストップウォッチは、計測スタートから 60 分までは 1/100 秒単位で計測され、その後は 1 秒単位で計測されます。計測単位を示す記号にご注意ください。計測時間は、1/100 秒単位計測では [0' 00" 00] の形式で、1 秒単位計測では [0:00' 00] の形式で表示されます。



ストップウォッチモードの使いかた

1/100 秒単位で 60 分まで計測したのち、1 秒単位で最大 99 時間 59 分 59 秒まで計測します。スプリットタイム(途中経過時間)の計測もできます。

■ ボタンの名称とはたらき

回転ベゼルの回し、"STOP W."をモード指示マーク (▲) に合わせて、ストップウォッチモードに切り替えてください。上段に「ストップウォッチ」を、下段に「現在時刻」を表示します。



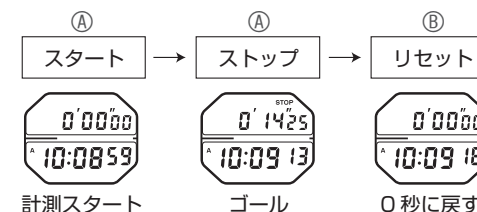
ボタン (A) : スタート/ストップ
ボタン (B) : スプリット/リセット

■ ストップウォッチの使いかた

計測前にストップウォッチ表示が「0' 00" 00」になっているか確認します。
※ストップウォッチが停止中 (stop が表示中) の場合は、ボタン (B) を押してストップウォッチをリセットします。

● 普通の計りかた

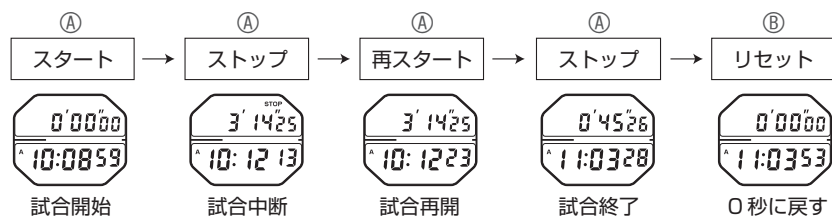
例: 100 メートル走



計測時間が 99 時間 59 分 59 秒に達すると、ストップウォッチは自動的にストップします (オートストップ)。ボタン (B) を押してストップウォッチをリセットしてください。

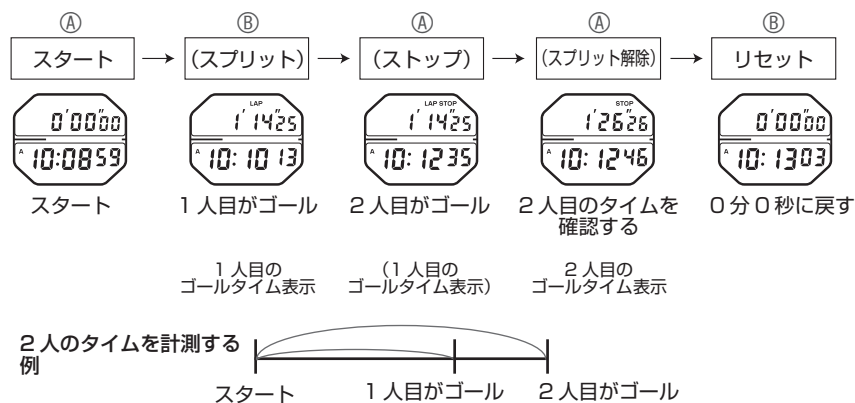
● 積算タイムの計りかた

例：サッカーの試合時間計測



※計測中、ボタン①を押して、ストップ・再スタートを繰り返すことができます。

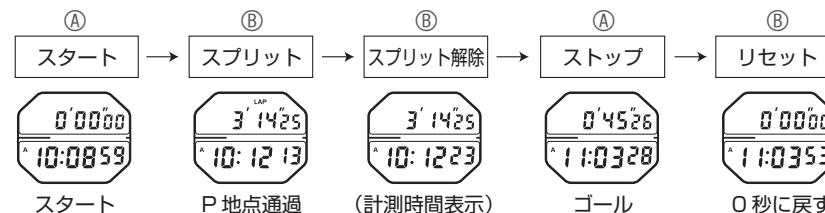
● 2人のタイムの計りかた



● スプリットタイム(途中経過時間)の計りかた

例：5000メートル走

※スプリットタイムとは、スタートからある地点までの途中経過時間のことです。



途中経過時間表示



※計測中、ボタン①を押して、スプリット・スプリット解除を繰り返すことができます。

※スプリットタイム表示中は、LAPマークが表示されます。

デュアルタイムモードの使いかた

デュアルタイムは海外へ出張したり、旅行したりしたときに、時刻表示で合わせた基本時刻とは別の現地時刻を表示できます。海外旅行のときなどに便利です。

■ ボタンの名称とはたらき

回転ベゼルを回し、「DUAL T.」をモード指示マーク(▲)に合わせて、デュアルタイムモードに切り替えてください。上段に「デュアルタイム時刻」を、下段に「現在時刻」を表示します。

モード指示マーク

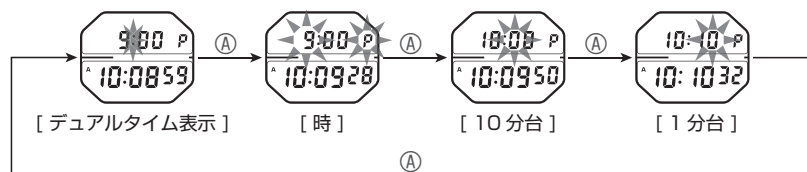


ボタン① : 修正箇所の選択
ボタン② : 修正箇所の合わせ

※デュアルタイムモードの場合、上段の“:”(コロン)が点滅します。

■ デュアルタイムの合わせかた

- ボタン **A** を 1 回押すごとに、下図の順序で合わせたいところ(点滅)を選ぶことができます。
※「時刻・カレンダー表示」が 12 時間制に設定されている場合、「時」と「A」(午前)または「P」(午後)が表示され点滅します。24 時間制に設定されている場合、「時」のみが表示され点滅します。



- ボタン **A** を押して合わせたいところを選択した後、ボタン **B** を 1 回押すごとに点滅している数字が 1 つずつ進みます。
- ボタン **A** を押して、「デュアルタイム表示」に戻します。
※点滅表示のまま 15 秒間放置すると、自動的に点滅が停止して「デュアルタイム表示」に戻ります。

■ デイリーアラーム・シングルアラームモードの使いかた

設定した時刻に毎日アラームを鳴らすデイリーアラームと、設定した時刻に 1 回だけ鳴らすシングルアラームの 2 種類があります。アラームの設定／解除の切り替えができます。

■ ボタンの名称とはたらき

回転ベゼルを回し、「DAILY AL.」または「SINGLE AL.」をモード指示マーク(▲)に合わせて、アラームモードに切り替えてください。上段に「アラーム時刻」、下段に「現在時刻」を表示します。

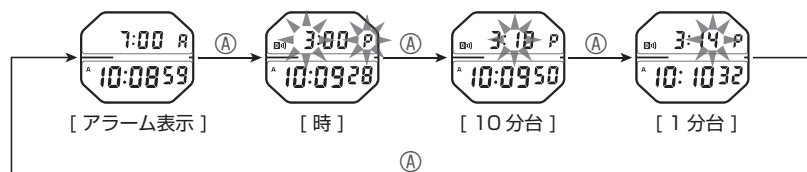


ボタン **A** : 修正箇所の選択
ボタン **B** : 修正箇所の合わせ
アラームの設定／解除

※アラームが設定されている場合は、アラームマーク(🔔)または(🔔)が表示されます。

■ アラームの使いかた

- 回転ベゼルを回し、「DAILY AL.」または「SINGLE AL.」をモード指示マーク(▲)に合わせます。
- ボタン **A** を 1 回押すごとに、下図の順序で合わせたいところ(点滅)を選ぶことができます。
※「時刻・カレンダー表示」が 12 時間制に設定されている場合、「時」と「A」(午前)または「P」(午後)が表示され点滅します。24 時間制に設定されている場合、「時」のみが表示され点滅します。



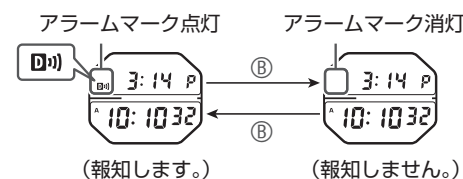
- ボタン **A** を押して合わせたいところを選択した後、ボタン **B** を 1 回押すごとに点滅している数字が 1 つずつ進みます。
- ボタン **A** を押して、「アラーム表示」に戻します。
※点滅表示のまま 15 秒間放置すると、自動的に点滅が停止して「アラーム表示」に戻ります。
※「アラーム表示」にすると、アラームが自動的に設定され、アラームマーク(🔔)または(🔔)が表示されます。

■ アラームを鳴らしたい場合、鳴らしたくない場合

「アラーム表示」でボタン **B** を押すごとにアラームの設定と解除ができます。

※アラームを設定すると、アラームマーク(🔔)または(🔔)が点灯します。

※アラームが設定されている場合は、どのモードでもアラームマーク(🔔)または(🔔)が表示されます。



■ 鳴っているアラームを止めるには

アラームは指定した時刻になると、20 秒間鳴り続けます。

鳴っているアラームを途中で止めたい場合は、いずれかのボタンを押すか、回転ベゼルを回して他のモードに切り替えてください。

- シングルアラームの場合、アラームが鳴り止むとアラームマーク(🔔)が消灯します。

同じ時刻に鳴らしたい場合は、シングルアラームモードでボタン **B** を押して、アラームの設定をしてください。

お手入れについて

● 日ごろからこまめにお手入れしてください

- 水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。
- 海水につけた後は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。
その際、直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどしてから洗ってください。
※「非防水」、「日常生活用防水」の場合は、おやめください。
「性能と型式について」→ P. 39
「防水性能について」→ P. 42

● ボタンは時々押してください

- ボタンのさびつきを防止するため、時々ボタンを押してください。

ご注意ください

8

JA 38

電池についてのお願いとご注意

■ 電池について

● 電池寿命

この時計は、新しい正常な電池を組み込んだ場合は、その後約 3 年間作動します。
※ただし、電池寿命は、ライト点灯 1 回 2 秒/日、ストップウォッチ計測 1 時間/日、アラーム 20 秒/日を基準としてしますので、それ以上使用した場合は、上記の期間に満たないうちに容量が切れることがあります。

● 最初の電池

お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、機能・性能をみるためのモニター用です。
お買い上げ後上記の期間に満たないうちに電池寿命が切れることがありますのでご了承ください。

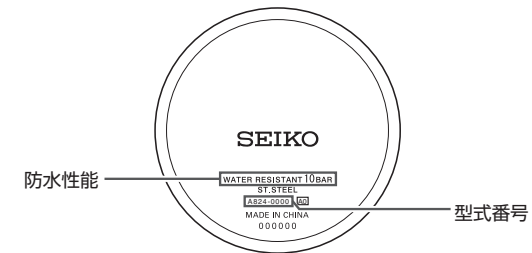
ご注意ください

8

JA 40

性能と型式について

時計の裏ぶたで性能と型式の確認ができます。



- **防水性能**
P. 42 を参照ください。
- **型式番号**
お客様の時計の種類を示す番号です。

※上の図は例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

ご注意ください

8

JA 39

● 電池交換

- 電池交換は、必ずお買い上げ店、または取扱店で「純正電池」とご指定の上、ご用命ください。
- 電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
- 電池交換は、保証期間内でも有料となります。
- 電池交換等で裏ぶたを開閉しますと当初の防水性能を維持できなくなる場合があります。電池交換の際には、お客様の時計の防水性能にあった防水検査をご依頼ください。
特に 10 気圧防水以上のものは検査が必要です。
防水検査は日数を要しますので、期間をご確認のうえご依頼ください。

■ 電池寿命切れ予告機能

この時計には、電池の交換時期を知らせる電池寿命切れ予告機能が付いています。
※電池寿命切れ予告アイコンが点灯すると、2～3 日中に時計が止まる可能性があります。お早めにお買い上げ店で電池交換をご依頼ください。

ご注意ください

8

JA 41

防水性能について

お買い上げいただいた時計の防水性能を下記の表でご確認の上ご使用ください。
(P. 39 をご覧ください)

裏ぶた表示	防水性能	お取扱方法	
防水性能表示なし	非防水です。	水滴がかかったり、汗を多くかく場合には、使用しないでください。	
WATER RESISTANT	日常生活用防水です。	日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。	△警告 水泳には使用しないでください。
WATER RESISTANT 5 BAR	日常生活用強化防水で 5 気圧防水です。	水泳などのスポーツに使用できます。	
WATER RESISTANT 10(20)BAR	日常生活用強化防水で 10(20)気圧防水です。	空気ポンペを使用しないスキンドIVINGに使用できます。	

ご注意ください

8

JA 42

● 皮革バンド

- 水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
- 水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
- 直接日光にあたる場所には放置しないでください。
- 色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
- 時計本体が日常生活用強化防水 10(20)気圧防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。

● ポリウレタンバンド

- 光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
- 特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
- 汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。
(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護してください。)
- 弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとひび割れが生じバンドが切れやすくなります。

ご注意ください

8

JA 44

バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。
長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

● 金属バンド

- ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
- 手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
- 水や汗・汚れは、早めに柔らかな布でふき取ってください。
- バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかな歯ブラシなどで取り除いてください。
(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護してください。)
- 残った水分は柔らかな布でふき取ってください。
- チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
- さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
- 万が一、ピンが飛び出している場合は、けがをするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

ご注意ください

8

JA 43

● シリコンバンド

- 材料の特性上、バンドに汚れがつきやすく、しみこんだりして、変色を生じることがあります。
- 汚れた場合は、ぬれた布やウェットクリーニングティッシュ等ですぐにふきとってください。
- 他の材料に比べ、亀裂が生じた場合そこから切れてしまう恐れがあります。先の鋭い刃物などで傷つけない様、ご注意ください。

かぶれやアレルギーについて	バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。
バンドサイズのめやすについて	バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。 時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。 

ご注意ください

8

JA 45

アフターサービスについて

● 保証と修理について

- 修理や点検調整のための分解掃除(オーバーホール)の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談室にご依頼ください。
- 保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
- 保証内容は保証書に記載したとおりです。
保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

● 補修用性能部品について

- この時計の補修用性能部品の保有期間は、通常 7 年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
- 修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

ご注意ください

8

JA 46

● 内部照明(LED)について

発光ダイオード(LED)の光を導光板により、均一に拡散発光させる方式を採用しています。
※電池寿命切れが近づいて電圧が低下すると、輝度(明るさ)が低下します。

● 液晶パネルについて

この時計の液晶パネルは、7 年を過ぎるとコントラストが低下したり、数字が読みにくくなります。お買い上げ店に交換をお申しつけください。有料にて申し受けます。

ご注意ください

8

JA 48

● 点検調整のための分解掃除(オーバーホール)について

- 長くご愛用いただくために、3 年～4 年に 1 度程度の点検調整のための分解掃除(オーバーホール)をおすすめします。
ご使用状況によっては、漏液により表示消えが生じることがあります。
またパッキンなどの部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。
点検調整のための分解掃除(オーバーホール)は、「純正部品」とご指定の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、パッキンやばね棒の交換もあわせてご依頼ください。
- 点検調整のための分解掃除(オーバーホール)の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

ご注意ください

8

JA 47

こんなときには

現象	考えられる原因	このようにしてください
時計が止まった 何も表示されない	電池の容量がなくなった。	直ちに電池交換をお買い上げ店にご依頼ください。
時計が一時的に進む／遅れる	暑いところまたは寒いところに長く置いた。	常温に戻れば元の精度に戻ります。 元に戻らない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
デュアルタイム時刻やアラーム設定などがリセットされた	システムリセットを行うと、時刻・カレンダーだけではなく、デュアルタイム時刻も、午前 12 時 00 分になります。また、デイリーアラーム、シングルアラーム、ストップウォッチ計測値、タイマー設定値・計測値、カウンター計測値などのすべてが初期化されます。	システムリセット後は時刻合わせを含め、それぞれのモードで再設定してください。

困ったときは

9

JA 49

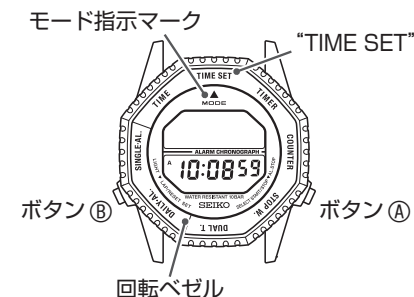
現象	考えられる原因	このようにしてください
電池寿命切れ予告アイコンが点灯した	電池の容量切れが間近であることを知らせている。	お早めに電池交換をお買い上げ店にご依頼ください。
ガラスのくもりが消えない	パッキンの劣化などにより時計内部に水が入った。	お買い上げ店にご相談ください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

システムリセットのしかた

万が一、異常な動きになったときは、システムリセットを行うことで正常に機能するようになります。

1. 回転ベゼルを回し、“TIME SET”をモード指示マーク(▲)に合わせます。
2. ボタン①、②を同時に2秒以上長押しし、表示が消えたら離します。
3. リセットされます。
表示がない状態から復帰すると、時刻・カレンダー設定モードの「時刻・カレンダー合わせ」状態になり、「秒」が点滅します。
時刻、カレンダーは2025年1月1日、午前12時00分からカウントを始めます。
正しい時刻で使っていただくためにシステムリセット後は時刻合わせを行ってください。



システムリセットを行うと、時刻・カレンダーだけではなく、デュアルタイム時刻も、午前12時00分になります。また、デイリーアラーム、シングルアラーム、ストップウォッチ計測値、タイマー設定値・計測値、カウンター計測値などのすべてが初期化されます。

製品仕様

機種	A824
1. 水晶振動数	32,768Hz(Hz=1 秒間の振動数)
2. 精度	平均月差±20 秒(気温 5℃～35℃において腕に着けた場合)
3. 作動温度範囲	-10℃～+ 60℃(ただし表示機能は 0℃～+ 50℃)
4. 表示内容	
共通表示	時・分・秒、A/P マーク(12 時間制のとき表示)、24H マーク(24 時間制のとき表示)、デイリーアラーム・シングルアラームマーク、時報マーク、電池寿命切れ予告マーク
時刻・カレンダーモード	日・曜日
時刻・カレンダー設定モード	年・月・日
タイマーモード	計測単位: 1 秒、1 分単位で最大 100 分まで設定可能
カウンターモード	シングルカウンター時 最大 9999、ツインカウンター時 最大 99×2

ストップウォッチモード	1/100 秒単位(60 分経過後は 1 秒単位)で最大 99 時間 59 分 59 秒まで計測、スプリットタイム、積算時間、STOP・LAP マーク
デュアルタイムモード	デュアルタイム時刻(時・分、A/P マーク)
デイリーアラームモード	デイリーアラームセット時刻(時・分、A/P マーク)
シングルアラームモード	シングルアラームセット時刻(時・分、A/P マーク)
5. 表示体	FE(電界効果)型ネマチック液晶
6. 使用電池	SB-T11: 1 個
7. 電池寿命	約 3 年(ライト点灯 1 回 2 秒/日、ストップウォッチ計測 1 時間/日、アラーム 20 秒/日で使用の場合)
8. 内部照明	内部照明: LED
9. 電子回路	発振、分周、駆動: C-MOS-IC 1 個

※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。